

### ■ 特例臨時接種の実施期間について

- 令和4年9月30日で終了とされていたが、**令和5年3月31日まで延長**

### ■ オミクロン株（BA.1）対応ワクチンの概要について

- オミクロン株対応ワクチンは、**初回接種（1・2回目接種）を完了した12歳以上の方が対象で一人1回**
- 追加接種（3回目以降の接種）のみで使用可能（初回接種は従来株ワクチンで接種）
- 接種間隔は**前回の接種から5か月**だが、今後**3か月に短縮される見込み**（10月末までに判断）
- 医療機関における個別接種はファイザー社製ワクチンを使用
  - ※ 12歳以上の初回接種は全てノババックスワクチン

### ■ 小児の追加接種（3回目接種）について

- 令和4年9月6日付けで小児（5歳～11歳）の3回目接種が承認され、接種可能となった
- また、小児の感染拡大等の状況を鑑み、小児についても努力義務が適用された
- 2回目接種から**5か月以上の間隔をあげ接種**（1・2回目と同じ小児用ファイザーワクチンを使用）
- 9月末までに3回目接種券を配付し、**10月から接種開始**

### ■ 医療機関でのワクチン使用区分（枠が10月から変わる部分）

	小児（5～11歳）	12～17歳	18歳以上
初回接種（1・2回目）	小児用ファイザー	ノババックス	ノババックス
追加接種（3回目）	小児用ファイザー	オミクロン株対応ファイザー	オミクロン株対応ファイザー
追加接種（4回目）	臨時接種対象外	オミクロン株対応ファイザー	オミクロン株対応ファイザー
追加接種（5回目）	臨時接種対象外	臨時接種対象外	オミクロン株対応ファイザー

# 10月以降の新型コロナウイルスワクチン接種について

## ■ オミクロン株（BA.1）対応ワクチンの接種及び小児追加接種スケジュールについて

- 苫小牧市においては、**10月8日（土）からオミクロン株対応ワクチン接種と小児追加接種を開始**
- ワクチン切り替え作業を拙速に進めることで誤接種発生リスクが高まるため、各医療機関で9月中にスタッフへの情報共有などの準備を進めていただき、10月から開始
- 現在4回目接種対象外の方（60歳未満で基礎疾患なし、医療従事者等にも該当しない方）については、10月中旬から接種可能となるよう、10月中旬に接種券を発送予定

## ■ 接種見込みについて

接種可能時期	2022年10月	2022年11月	2022年12月	合計
最終接種時期	2022年5月	2022年6月～8月	2022年9月	
対象者数	68,726人	49,311人	13,300人	≒132,000人
接種見込み	41,241人	29,586人	7,980人	≒79,000人

- 接種間隔が「前回接種から3か月」に短縮される見通しであることから、10月～12月に接種が集中
- 10月下旬からオミクロン株対応ワクチン集団接種を実施予定

## ■ 予約開始について

- 9月27日（火）から10月分（10月8日～11月1日）の予約受付開始